第十一号書式（第１６条の２第１項関係）その他の金銭供託の供託書正本

（注）１．供託金額の冒頭に￥記号を記入すること。
なお，供託金額の訂正はできない。
２．副本は折り曲げないこと。

供託書（雑）

申請年月日	年　月　日		法令条項		年度金第　号
供託所の表示			供託の原因たる事実		
供託者の住所氏名	（代理人による供託のときは，代理人の住所氏名をも記載すること。）				
被供託者の住所氏名					
１．供託により消滅すべき質権又は抵当権 ２．反対給付の内容			備考		
供託金額		百	十	万	千	百	十	円

上記供託を受理する。
供託金を　年　月　日までに日本銀行　における供託所口座に払い込まれたい。同日までに払い込まないときは，この決定は効力を失う。
又は
上記供託を受理する。
供託金の受領を証する。
若しくは
上記供託を受理する。

年　月　日

法務局

供託官　印

受入書式
上記供託金の受入れを証する。
年　月　日
日本銀行　印

供託金の受領を証する。
年　月　日
法務局
供託官　印

備考　用紙の寸法は，日本工業規格Ａ列４とする。